

# 3年生模擬投票 掲載記事

## 「18歳選挙権」理解深める

米大統領選をテーマにした模擬選挙で投票する生徒たち＝大垣市南若森町、大垣工業高校



大垣工業高校

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられるのに合わせ、大垣市南若森町の大垣工業高校で19日、米大統領

### 米大統領選テーマに模擬投票

選挙制度を理解し積極的に投票に行くきっかけに

てもらうと、県選挙管理委員会西濃地方事務局と市選挙管理委員会、同校が実施した。

### 「18歳選挙権」理解深める

3年生は事前に、米大統領選挙に向けた党候補者の指名争いで、クリントン氏

とサンタース氏、トランプ氏、クルーズ氏の4候補が訴えている政策を学習した上で模擬投票に臨んだ。投票所の雰囲気を知ってもらうため、同市の選挙で

実際に使っている投票箱や記載台、本番に近い投票用紙を使用。生徒の一部は受け付けや開票作業なども体験した。

夏の参院選挙から投票できる、井口航希さん(17)は「投票所の雰囲気がかつた。1票が社会を変えるか

もしれない責任を感じる」と話した。

即時開票された結果、1位は171票を獲得したクリントン氏となった。2位はサンタース氏63票、3位トランプ氏35票、4位クルーズ氏18票、無効3票だった。(土屋健一)